

令和6年度子ども部会年間計画・予定表

<子ども部会の目的>

● 障がい児にまつわる地域課題の抽出及び取り組み

● 新座市内障がい児通所事業所の質の向上

年間テーマ：ネットワークづくり

日付	部門	時間	場所	内容	目標	備考
4月24日	全体	10:00-12:00	全員協議会室	今年度のテーマ、報酬改定	<ul style="list-style-type: none"> 今年度のテーマを共有し、年間通して目標を意識しながら参加する。 報酬改定の内容を理解し、各事業所の運営、療育内容を見直し、質の向上を目指す。 毎回事業所での出来事を共有する時間を設けて、地域課題の抽出と地域資源の発掘を行う。 	自己紹介と困難ケース1事例発表
5月8日	保育所等 訪問支援	15:00-17:00	204	実態調査・調整方法・フィードバック方法・時間等／リーフレット案出し	<ul style="list-style-type: none"> 現状を把握し、市内事業所で共有事項を確認した上で、訪問先との調整をしていき、質の向上と有意義な訪問支援を行う。 リーフレットを作成し、利用者や訪問先に正確に制度理解をしてもらう。 	
6月12日	全体	10:00-12:00	301・302	事例検討、個別支援計画（5領域）	<ul style="list-style-type: none"> 事業所での困難事例を検討していくことで、地域で支援していく。 地域課題を抽出し、必要に応じて全体会に問題提起していく。 5領域とのつながりを明確化した個別支援計画の作成方法と療育の実施方法を検討し、質の向上につなげる。 	外国人家庭・口の中に物をためてしまう児童について検討する予定
7月10日	児発	15:00-17:00	303・304	児童発達支援センターについて知る（見学）	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援センターの役割とその関わり方を学び、連携の強化を図る。 	アシタエールを会場として見学及び講義をしてもらう予定
8月21日	保育所等 訪問支援	15:00-17:00	会議室3 (第二庁舎5階)	事例検討／リーフレット完成	<ul style="list-style-type: none"> 事業所での困難事例を検討していくことで、地域全体で支援していく。 リーフレットを作成し、利用者や訪問先に正確に制度理解をしてもらう。 	相談支援専門員に参加依頼予定
9月11日	全体	10:00-12:00	301・302	担当者会議について (高校卒業等の者への移行、多職種連携)	<ul style="list-style-type: none"> 児から者への移行時への支援や担当者会議の在り方を見直し、長期的目線での療育を目指す。 多職種連携をするために、知識を得て、療育の幅を広げる。 	報酬改定の加算にもつながる話になるため、報酬の要件も確認し伝えていく。
10月9日	児発	15:00-17:00	301・302	支援級や通級に関する学習 (普通級への移行児童や未就学時にやっておくと良いこと等)	<ul style="list-style-type: none"> 就学後の環境を把握した上で、長期的目線での療育を目指す。 保護者への支援の充実を図る。 	教育相談センターに頼む
11月13日	全体	10:00-12:00	301	B C P、防災	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に各事業所が迅速かつ的確に行動できるようにする。 	
12月11日	保育所等 訪問支援	15:00-17:00	201	事例検討	<ul style="list-style-type: none"> 事業所での困難事例を検討していくことで、地域全体で支援していく。 地域課題を抽出し、その課題に対して取り組む内容を検討していく。 	相談員参加希望
1月15日	全体	10:00-12:00	301・302	分科会（運営、成人期への移行（就労関係等））	<ul style="list-style-type: none"> 児から者への移行時への支援を見直し、長期的目線での療育を目指す。 多職種連携をするために、知識を得て、療育の幅を広げる。 	
2月12日	児発	15:00-17:00	未定	総括・担当者会議、多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議の在り方を見直し、療育への活かし方を検討する。 多職種連携をするために、知識を得て、療育の幅を広げる。 年間テーマに対する評価をし、次年度の目標を検討する。 	
3月12日	全体	10:00-12:00	未定	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 年間テーマに対する評価をし、次年度の目標を検討する。 	